

第31回全国小学生陸上競技交流大会宮城県最終選考会要項

1 主 催 (一財) 宮城陸上競技協会

2 期 日 平成27年6月28日(日) 受付 午前 8:30~9:30
競技開始 午前10:00

3 場 所 仙台市陸上競技場

4 競技種目

男子	5年生	100m	5・6年生 共 通	走幅跳・走高跳・80mH
	6年生	100m		4×100mR・ソフトボール投
	4年生	80m (オープン種目 全国大会はありません。)		
女子	5年生	100m	5・6年生 共 通	男子に同じ
	6年生	100m		
	4年生	80m (オープン種目 全国大会はありません。)		

5 参加資格

①宮城県内の小学校に在学する4, 5, 6年生。

②各地区の予選会を経ていること。

※震災の影響で地区予選会の開催が難しい陸協においては、開催可能な近隣の陸協の予選会に出場依頼する等して、県最終選考会へ出場選手を決定する。

③地区予選会のリレーチームの編成は、単独の小学校でも他校との混成でもよい。(1チーム5名以内)

④リレーチームの編成(出場者)は、地区予選会当時と同じであること。

⑤一人一種目。個人種目とリレー種目の重複参加は認めない。

⑥各選手の所属については、「〇〇小学校」といった名称の使用を認める。

6 競技規則

2015年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

※スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。

7 競技方法

①100m, 80mH, 4×100mRの予選はタイムレースとし、8位までが決勝へ進出する。8位同タイムの場合は抽選とする。走幅跳は上位8人で決勝を行う。

②80mHは、高さ約70cm, 障害数9, スタートから第1ハードルまで13m, 最終ハードルからフィニッシュまで11mで行う。

③走高跳は、男子は110cmから、女子は105cmから競技を開始する。跳び方ははさみ跳びが原則である。背面跳びやベリーロールは認められない。マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。

④スパイクシューズは使用してもよい。素足での出場は危険を伴うので禁止する。

⑤スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。

⑥リレーでは、テークオーバーゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)の使用を認める。

⑦ソフトボール投げは、「ソフトボール 公認1号球」を使用する(男・女共通)。1人3回投げ、記録の良い方から上位8人を選ぶ。決勝は行わない。やり投ピット(投てき角度もやり投同様)を使用し、助走は15m以内とする。

⑧リレーのエントリーから外れた選手による友好レース(100m)を実施する。選手の届出は大会当日、受付時に行う。

8 参加料 1人500円

9 表彰 各種目第8位まで表彰。参加者全員に記念品と記録証を授与。

10 申込方法

「様式1, 2, 3」に従い、「申込一覧表」「個人申込票」「リレー申込票」を作成し、地区選考会のプログラムと参加料を添えて、地区ごとまとめて下記申込先に提出する。

参加料は、大会当日でも可。

※FAXでの申込は不可。

※様式は宮城陸協ホームページ (<http://www.jaaf-miyagi.com>) を参照

平成27年6月15日(月)必着

11 個人情報の取り扱いについて

申込書に記載の氏名・所属団体名等は、大会プログラム、報告書(ホームページも含む)に記載することと併せ、報道機関に提供する場合があります。

12 申込先及び問合せ先

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町2-19-1
仙台市立幸町小学校 佐藤 高陽 宛
TEL 022(291)8392 FAX 022(792)8324

(注1) この大会の各種目の優勝者及びリレーチームは8月21日(金)~22日(土)神奈川・日産スタジアムで開かれる全国大会に出場する権利を有する。

なお、優勝者及び優勝チームが全国大会への出場を辞退した場合は、その権利が第2位の選手及びチームにうつることになる。

(注2) 選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童であること。

小学5年生種目:2004年4月2日~2005年4月1日の間に生まれた者

小学6年生種目:2003年4月2日~2004年4月1日の間に生まれた者

(注3) この大会のリレー種目で、男女上位各18チームは、7月11・12日に行われる宮城県選手権大会に招待されるので、希望するチームは本大会終了後に手続きを行う。

(注4) 男子の優勝チームは「東日本大震災支援 2015(第4回)東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会」に招待される。優勝チームが出場を辞退した場合は、その権利が順次繰り下がる。

(注5) 競技場前駐車場及びJR跡地駐車場は、競技役員のみ利用可能。チーム関係者や保護者は、近隣の有料駐車場を利用すること。